

平成19年度新規「理数学生応援プロジェクト」公募要領等説明会の開催について

文部科学省では、理工農系学部・学科等において、理数分野に関する優れた意欲・能力を有する学生をさらに伸ばすための入試方法・教育プログラムの開発・実践や工夫した取組を行う事業を、国からの委託により実施する「理数学生応援プロジェクト」を平成19年度より実施いたします。

つきましては、本事業の公募を行うにあたり、公募要領等に関する説明会を以下のとおり開催いたします。ご関心のある方はふるってご参加くださいますよう、お願いいたします。

1. 「理数学生応援プロジェクト」について

本事業は、将来有為な科学技術関係人材を育成することを目的として、入試方法・教育プログラムの開発・実践や工夫した取組の実施など、理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力をさらに伸ばすことに重点をおいた取組を行う事業を、国から理工農系学部・学科等を置く大学(短期大学及び大学院大学を除く)に委託し、実施するものです。

保健(医学、歯学、薬学、看護学等)や商船、教員養成など、特定分野の職業人養成を主たる目的とする学部・学科等は対象となりません。

公募は1月下旬以降開始する予定です。

別紙1資料もご参照ください。

2. 説明会日時、場所について

日時:平成19年1月24日(水)

<第1回> 13:00 - 14:30 (12:40開場)

<第2回> 15:30 - 17:00 (15:10開場)

公募要領等に関する説明のほか、質疑応答の時間も設けます。

場所:文部科学省 M9会議室(三菱ビル地下1階) 別紙2地図をご参照ください。

3. 説明会参加登録について

参加ご希望の方は、参加登録票様式を文部科学省ホームページからダウンロードしてご記入のうえ、下記要領で電子メールに添付してお送りください。

<要領>

【送付締め切り】 1月17日(水) 13:00

【様式ダウンロード先】 http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/index.htm

「科学技術関係人材を養成するための取組み」の「理数学生応援プロジェクト」内に掲載

【電子メール件名】 理数学生応援プロジェクト参加登録(各機関名)

【添付ファイル名称】 参加登録票(各機関名)

【電子メール宛先】 scot@mext.go.jp

定員超過の場合は、日程調整させていただく場合がございます。なお、本説明会への参加は応募要件ではございませんので、お問合せ等は随時下記まで御連絡ください。

【問合せ先】

文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課 (小谷、藤原、北岡)

TEL: 03 - 6734 - 4191 (直通)

e-mail: scot@mext.go.jp (メール件名に「理数学生問合せ」とご記入ください。)

平成19年度 理数学生応援プロジェクト

文部科学省では、理数分野に関する優れた意欲・能力を有する学生をさらに伸ばすための入試方法・教育プログラムの開発・実践や工夫した取組を行う事業を、国から理工農系学部・学科等(注)を置く大学(短期大学及び大学院大学を除く)へ委託し実施することを予定しています。

(注)保健(医学、歯学、薬学、看護学等)や商船、教員養成など、特定分野の職業人養成を主たる目的とする学部・学科等は対象となりません。



【大学(短期大学及び大学院大学を除く)】

大学数:3大学程度、実施期間:1大学4年間



将来の研究者・技術者を目指す学生に対し、広い視野の育成と、研究推進能力や研究開発技能の育成など、大学院での教育研究活動につながる基本的・基礎的な力をバランスよく育成しつつ、学生の意欲・能力をさらに向上させる取組を実施。

高校時代に培った理数に関する強い学習意欲や能力を一層引き出し大きく伸ばすための取組み

～事業実施イメージ～

1. 生徒・学生の理数分野に関する意欲・能力を適切に評価・選抜するための入試方法等の開発・実践
2. 学生の意欲・能力をさらに伸ばすための教育プログラムの開発・実践
3. 早期の研究室配属、学会参加、企業との共同研究体験等の工夫を凝らした取組

【公募時期】

本事業の公募は、平成19年1月下旬以降の予定です。公募の際には、文部科学省ホームページに情報を掲載しますので、御確認ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/index.htm

「科学技術関係人材を養成するための取組み」の「理数学生応援プロジェクト」内に掲載

【問合せ先】

文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課 (小谷、藤原、北岡)

TEL: 03 - 6734 - 4191 (直通)

e-mail: scot@mext.go.jp (メール件名に「理数学生問合せ」とご記入ください。)

理数学生応援プロジェクトのイメージ

【対 象】 理工農系学部・学科等(保健(医学、歯学、薬学、看護学等)や商船、教員養成など、特定分野の職業人養成を主たる目的とする学部・学科等は除く)を置く大学(短期大学及び大学院大学を除く)

【実施期間】 4年間

【委託額】 1600万円(上限)

取組の実施内容(例)

入試・選抜方法の開発・実践

AO入試(実験、実技、プレゼンテーション、レポート、討論、面接等による評価・選抜)

推薦入試(評点平均値、受賞歴、面接等による評価・選抜)

無試験入試(受賞歴等による評価)

転入(一般入試を経て入学した在学学生を対象とする評価・選抜) 等

教育プログラムの開発・実践

専用カリキュラムの編成

高度な専門教育、専門英語教育の実施

特別講義・集中講義の実施

アドバンス実験・実習の実施 等

意欲・能力を伸ばす工夫した取組

早期の研究室配属(指導担当教員の指名)

国内外学会参加・体験

国内外先端研究施設・工場等視察

低年次からのインターンシップ

学習・修学支援チューターの配置 等

その他大学独自に実施の検討が期待されるもの(委託経費対象外)

海外留学(海外研究室体験等)

奨学金付与

授業料減免 等

実施形態のイメージ(例)

特別コース設置型

特別コースを設置し、専用のカリキュラムを構成

A学部

特別コース

学科横断型

特定学科に所属するが、他学科の授業も履修する形でカリキュラムを構成

A学科

B学科

C学科

D学科

学部横断型

特定学部にも所属するが、他学部の授業も履修する形でカリキュラムを構成

A学部

B学部

C学部

D学部

大学院等連携型

特定学部・学科に所属するが、大学院等による授業も履修する形でカリキュラムを構成

学部・学科

研究科・専攻

研究センター



所要時間の目安は以下のとおりです。御不明な点があればお尋ねください。

JR東京駅を御利用の場合は、丸の内南口から約5分

千代田線二重橋前駅を御利用の場合は、4番出口から約2分

東西線大手町駅を御利用の場合は、B1出口から約6分

(三田線大手町駅、半蔵門線大手町駅を御利用の場合は、地下で千代田線二重橋前駅とつながっておりますので、そちらを通ってお越しください)

JR京葉線東京駅(地下ホーム)を御利用の場合は、10番出口から約1分

丸の内線東京駅を御利用の場合は、地下で直結している丸ビルを経由して約5分

有楽町線有楽町駅を御利用の場合は、A3出口から約8分



仲通り 皇居 方面

文部科学省ビル

地下1階にM1～M10会議室があります。
 EVか階段をご使用ください。
 なお、20時以降は1階の入口は閉まります。
 地下1階から、通用口をご使用ください。

EV EV EV

EV EV EV

EV EV EV

EV EV EV

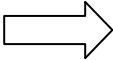
階
段

三菱ビル

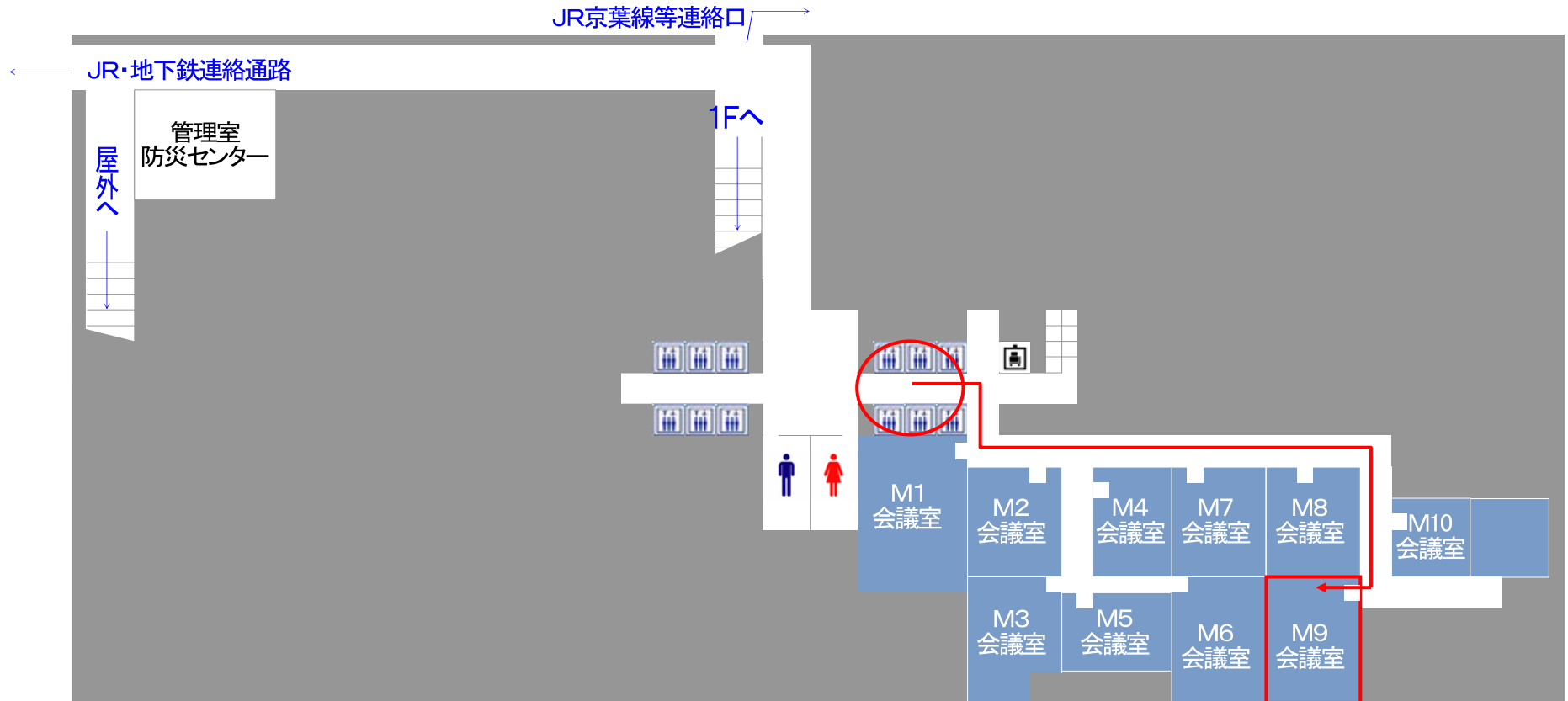
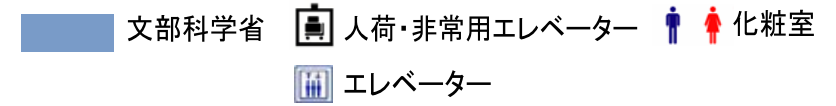


東京駅 東京中央郵便局 方面

丸の内ビル方面



B1 三菱ビル 会議室ご案内



避難の際には→に従い最寄の階段をご利用ください
In case of emergency, Follow the sign → and use the nearest stairway.